

特集 知能化機械の時代に考える 制御安全とシステム安全

近年、各種部品や機器の製造現場では、労働者不足や業務効率化から、さまざまな産業機械やシステムを情報でつなぐことで、生産効率や安全性の向上に取り組むIIoT（産業用IoT）が注目されています。他方、顧客ニーズの多様化から、変種変量に対応できる生産ラインへの移行が求められています。変種変量生産に対応するには、設備変更を柔軟に行わなければならない、人と機械の共存・協調が必要であり、設備の小型化も求められます。またロボット技術やセンシング技術の進展により、協働ロボットが続々と誕生しています。このように技術革新に伴って生産現場の様子も変化していく中、人の安全確保は非常に重要であり、生産設備に合わせた安全設計の考え方が必要になります。

そこで本特集では、制御安全の基本から、国際安全規格に基づく制御法、協調安全/Safety 2.0、安全システムへのAIの活用などについて総合的に解説します。

【予定目次】

- 総論
 - 知能化機械の時代に考えるメカ安全設計の盲点 九州工業大学 堀田 源治 教授
- 解説
 - 制御と安全の考え方 長岡技術科学大学 福田 隆文 教授
 - 機能安全とシステム安全 日本大学 中村 英夫 名誉教授
 - 国際安全規格に基づく制御法と実システムへの適用 久留米工業高等専門学校 南山 靖博 准教授
 - 協調安全 (Safety 2.0) による保護方策とリスク低減 一般社団法人セーフティグローバル推進機構 有山 正彦
 - 安全システムへのデータサイエンスの活用 西日本工業大学 石田 雄二 教授

広告締切日

- 広告お申し込み締切日……………7/8(木)
- データ入稿締切日……………7/13(火)
- 発売日……………8/10(火)

◆ 機械設計・本文特集予定

- 10月号 ポンプの開発トレンドと設計技術
- 11月号 応力・ひずみ測定の基礎と評価・対策法
- 12月号 減速機の技術動向

機械設計

掲載料金表

- 発行部数：36,500部
- 体裁：B5判・左開き・無線平とじ

記事(1色)	ヨコ1/3	70,400 (64,000)
挿込(前付)	2	290,400 (264,000)
	4	464,200 (422,000)
挿込(後付)	2	224,400 (204,000)
	4	358,600 (326,000)

[特定頁]					[前付]							[後付]	
場所	スペース	カラー	3色	2色	場所	スペース	カラー	3色 (C+M+K)	2色 (C+K)	2色 (M+K)	1色 (K)	1色 (K)	1色 (K)
表紙	1	858,000 (780,000)	—	—	第1頁		601,700 (547,000)	—	—	—	—	151,800 (138,000)	
表紙	4	696,300 (633,000)	—	—	最終頁		—	—	—	—	184,800 (168,000)	118,800 (108,000)	
表紙	2	633,600 (576,000)	—	—	普通頁	1/2	—	—	—	112,200 (102,000)	79,200 (72,000)	64,900 (59,000)	
表紙	3	475,200 (432,000)	—	—		1	537,900 (489,000)	273,900 (249,000)	206,800 (188,000)	188,100 (171,000)	132,000 (120,000)	108,900 (99,000)	
本文目次(奇)	1	601,700 (547,000)	—	—		2	969,100 (881,000)	493,900 (449,000)	371,800 (338,000)	338,800 (308,000)	237,600 (216,000)	196,900 (179,000)	
(偶)	1	554,400 (504,000)	—	—		3	1,413,500 (1,285,000)	720,500 (655,000)	544,500 (495,000)	495,000 (450,000)	346,500 (315,000)	287,100 (261,000)	
(下)	1/4	—	—	92,400 (84,000)		4	1,830,400 (1,664,000)	932,800 (848,000)	705,100 (641,000)	641,300 (583,000)	448,800 (408,000)	371,800 (338,000)	
広告目次(奇)	1	—	—	—									
広告目次(偶)	1	458,700 (417,000)	305,800 (278,000)	248,600 (226,000)									

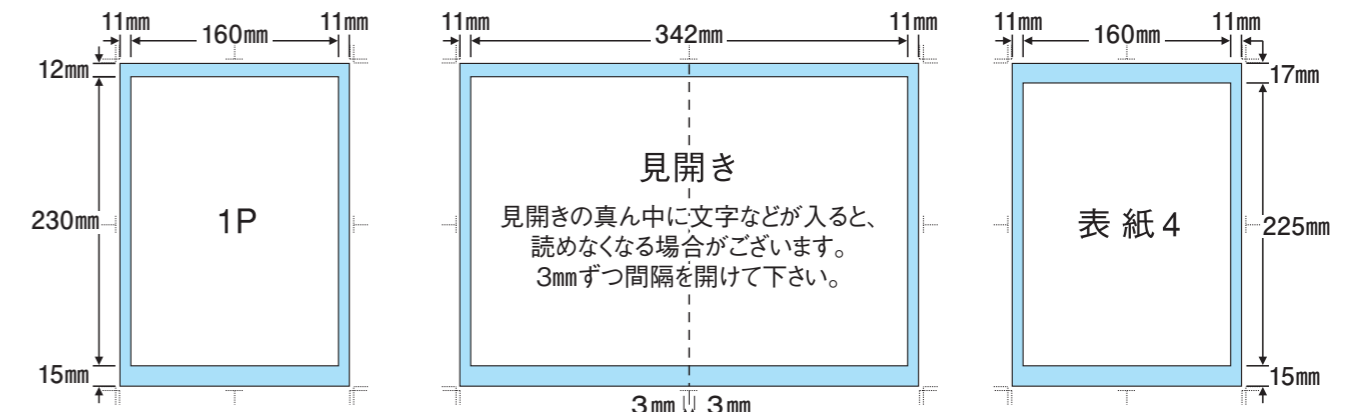
※表示価格は税込金額、()内は税抜き表示です。

◆ B5判広告スペースサイズ

▼原稿サイズ (仕上がり寸法257×182mm)

スペース	サイズ	普通版 天地×左右(mm)	断切版(ブリード) 天地×左右(mm)	
A	表紙	4	225×160	不可
B	1ページ	—	230×160	257×182
C	見開き	—	230×342	257×364
D	ヨコ1/2ページ	—	105×150	不可
E	タテ1/3ページ	—	225×45	不可
F	記事中ヨコ1/3ページ	—	65×150	不可
G	目次下1/4ページ	—	55×150	不可

※断切版は断ちしろ3mm加算(天地左右)



上図の様に「1頁」および「見開き(2頁)」の原稿は、「コーナートンボ」および「センタートンボ」を、1頁はB5版に、見開き(2頁)はB4版に付けて下さい。ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

日刊工業新聞社 出版局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
雑誌部 TEL 03-5644-7447
FAX 03-5644-7405

大阪支社 ☎ 06-6946-3358
名古屋支社 ☎ 052-931-6155
西部支社 ☎ 092-271-5716

制作ガイド

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部 広告原稿データ 入稿仕様書

日刊工業新聞社

広告主名		
担当者	☎	()

データ制作者 記入欄

会社名	☎	()
担当者	E-mail アドレス @	

入稿メディア	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	メディア返却の有無
	<input type="checkbox"/> MO <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> USB	<input type="checkbox"/> 要返却 <input type="checkbox"/> 返却不要

仕様システム	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	● ご記入下さい
	OS Mac <input type="checkbox"/> 9.x <input type="checkbox"/> 10.x <input type="checkbox"/>	Windows _____

出力ファイル名 (epsでの入稿推奨)	出力見本 (実寸1枚) (PDF可)	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色 <input type="checkbox"/> 3色 <input type="checkbox"/> フルカラー	

フォント	フォントは全てアウトライン化して下さい (Adobe Illustrator・InDesign)
<small>※アウトライン化できない場合、使用フォント名を記載してください</small>	

※アウトライン化が出来ない場合は印刷用PDFでのご入稿を推奨いたします (X1-a形式での入稿を推奨)。
※PDF入稿の場合はトンボ及び塗り足しの処理を再度ご確認ください。

原稿タイプ	● 原稿タイプは、裏ページの「サイズ」欄を参照の上 <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G
色数	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色(マゼンダ+スミ) <input type="checkbox"/> 2色(シアン+スミ) <input type="checkbox"/> 3色(CMK) <input type="checkbox"/> フルカラー

アプリケーション	● 使用アプリケーションに <input checked="" type="checkbox"/> チェックし、バージョンをご記入下さい
	<input type="checkbox"/> Adobe Illustrator _____ ※「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> Adobe InDesign _____

リンクデータ	● リンクデータに <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	<input type="checkbox"/> 埋め込み
	<input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF <input type="checkbox"/> PSD (<input type="checkbox"/> CMYK <input type="checkbox"/> グレースケール <input type="checkbox"/> モノクロ2階調)	

オーバープリント	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
----------	---

ハーフトーンスクリーン	● 使用しないで下さい
-------------	-------------

ダブルトーン	● 推奨しておりません。なるべくシアン版、マゼンダ版、ブラック版にて作成下さい。
--------	--

備考：	
-----	--

入稿前にチェックしてください (再確認)

- フォントはすべてアウトライン化 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 孤立点・不要なオブジェクト等は削除 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 入稿データの保存形式は「EPS」を推奨 (ai, PDF 可) ※1.
- aiデータは保存の際「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
- カラー原稿は、CMYKで作成 (RGB、特色厳禁)
- モノクロ原稿はグレースケールで作成 (CMYK、RGB、特色厳禁)
- モノクロ画像はグレースケールまたはモノクロ2階調で作成 (CMYK画像、RGB画像は厳禁)
- 画像データは「適正解像度」にしている
- 画像の保存形式フォーマットはEPS、TIFF、PSDのいずれかにしている ※2.
- EPSオプションは「8bit/pixels」で「ASCII85」で保存している
- ドキュメント設定の透明/プリセットは「高解像度」に設定にしている
- ドキュメントのラスターサイズ効果設定は「高解像度」に設定にしている
- 赤版は「マゼンダ」で、青版は「シアン」で作成 (3色はCMK) ※3.
- 断ちトンボ(トリムマーク)は付けてある (1頁・見開き・表4の場合) ※4.
- 入稿データは、作成したバージョンのまま保存 (下位保存すると破損することがあります)
- 各データには保存形式にあった拡張子を付けている
- 画像データ等のリンクファイルは同一階層(フォルダ等)に収め、画像データのリンク漏れは無い
- 出力見本で、文字化け等の無いことは確認済
- ウイルスチェックは実施済
- オリジナルデータはバックアップ済

※1.) PDFで入稿の際は、「x1-a」形式での入稿を推奨します。

※2.) イラストレーターaiデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「PSD」を推奨します。
イラストレーターepsデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「eps」を推奨します。

※3.) 赤版は、日刊工業新聞社指定の赤を使用します。

※4.) プリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。
紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。
また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

広告原稿 入稿後の進行予定 (営業日内)

- ① 入稿日(受付時間：14時まで)に完全原稿 14時以降は翌日扱いになります。
- ② 入稿日の中2日後にプルーフ出力。
出力(プルーフ)：モノクロ・2色は1枚、3色・フルカラーは2枚。 ※表紙と表4については1枚。
- ③ 入稿日の翌々日着で、上記出力を送付 [佐川急便] ⇒ 出力確認・責了。
※上記以外の出力プルーフについては別途費用がかかります。
※再入稿した際の出力プルーフについても別途費用がかかります。

注) 締切日直前に入稿が集中しますので、余裕を持った入稿をお願いいたします。
また、弊社で入稿原稿のデータを修正することは原則ございません。

◆ その他、ご不明な点がございましたら担当者にお尋ね下さい。

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7447 FAX.03-5644-7405